



**モリマシナリー株式会社**  
**会社案内**

**MORI MACHINERY CORPORATION**  
**CORPORATE PROFILE**

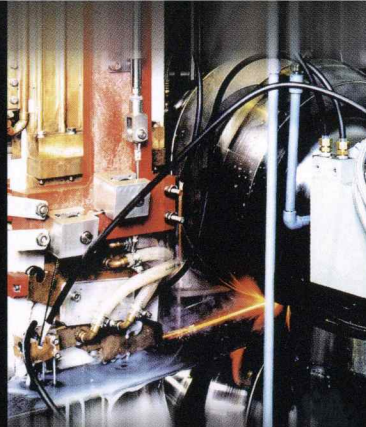


**m e r y**

受付  
20.3.06  
キャリセンター

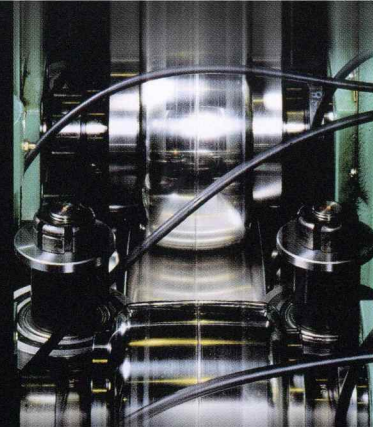
E





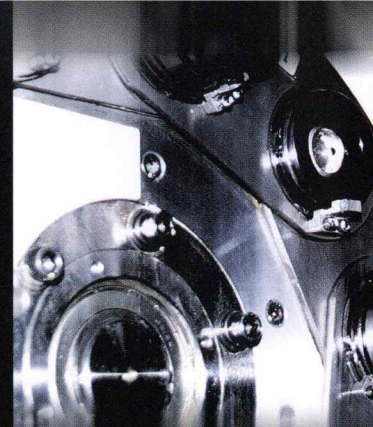
成形機事業部

Forming machine division



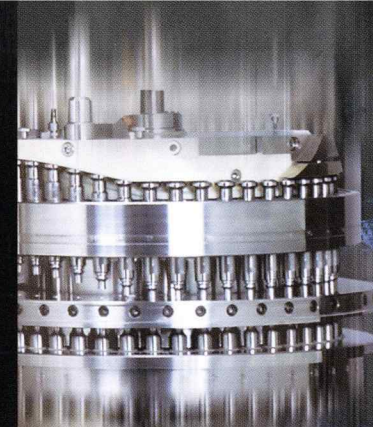
成形ロール事業部

Forming roll division



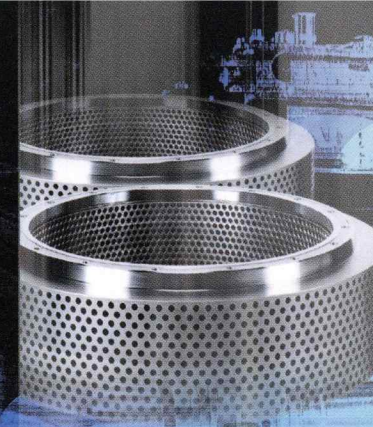
FA事業部

FA division



化学装置部

Chemical device division



環境部

Environment division



プレス事業部

Metal stamping press division

## モリマシナリーをご理解いただくために、お伝えしたい4つのポイントがあります。

### Four Key Points Regarding MORI MACHINERY

#### 企業活動

まず、モリマシナリーの企業活動について。私たちは、金属・非鉄金属・精密・化学分野を主体とする世界の製造メーカーの協力支援を基本とする企業です。私たちのクライアントは、いずれも高度な技術力によって国際市場をリードし、つねに最先端のテクノロジーを追っています。モリマシナリーは6つの事業グループを通じ、その高次元のニーズを満たす、技術面でのパートナーとして世界のトップ企業から全幅の信頼を得ています。

#### コア技術

次に、すべての事業活動を担うコア技術について。機械設計、電気・電子技術、熱処理技術、精密加工技術の4つのコア技術の飽くなき探求は、いわば社是ともいえるものです。私たちが提供する装置や部品の多彩さからは信じていただけないかもしれませんが、この4つのコア技術を極めることで多岐にわたる事業領域をカバーしています。

#### 情報網

つづいて、モリマシナリーの多角的な情報網について。先述の通り、私たちは4つのコア技術を駆使した広範な事業領域において世界のあらゆる分野のトップ企業を協力支援しています。ひとつのテーマのもとに互いの技術を連携し合うことは、貴重な情報交流の機会でもあります。モリマシナリーは幅広い事業内容を通して、多角的な情報網を構築。つねに10年先を見据えた視点で事業に取り組んでいます。

#### 業界No.1

そして4つ目のポイントは、モリマシナリーを語る上で欠かすことのできないキーワード“業界No.1”です。現在、モリマシナリーでは1事業部門において2つ以上の“業界No.1”を有しています。たとえば、成形機事業部の内面溝付銅管製造設備、FA事業部の大型ATCの納入実績、そして成形ロール事業部のロール経験断面数などは、いわば私たちの高い技術力の証でもあります。今後もモリマシナリーでは社員ひとりひとりの独創性を礎に、さらなる業界No.1を生む次代の技術力の構築を目指します。

#### Business Activities

MORI MACHINERY is a supporting company for world manufacturers in the fields of metals, nonferrous metals, precision processes and chemicals. Our clients are leaders in the international market, thanks to their high technology, and are always seeking the most advanced new technologies. MORI MACHINERY has gained the confidence of the world's top-ranked companies as a technical partner that satisfies their high level demands through our six business groups.

#### Core Technologies

Four areas comprise our core technologies: machinery design, electrical and electronic technology, heat-treatment technology and precision process technology. We cover a wide range of fields with these four core technologies.

#### Information Networks

With multiple information networks, MORI MACHINERY cooperates with top-ranked companies in all related industries to make full use of the four core technologies. Technical cooperation on a project provides a valuable opportunity for exchanging information. MORI MACHINERY has constructed multiple information networks through its wide range of business, and looks at industries in terms of ten-year time frames.

#### World's Best

The expression "World's Best" is easily and often applied to MORI MACHINERY. In each division MORI MACHINERY has more than two "World's Bests". For example, the Forming Machine Division's production facilities for inner grooved copper tubes the FA Division achievements in supplying large-scale (ATC); and the Forming Roll Division's experience of profile section are proof of our high technology. And MORI MACHINERY continues to build new technologies which will lead to other world's bests.

# CORE

モリマシナリーは、4つのコア(核)技術が生む6つの事業領域で、世界の先端産業をパワフルに支援します。



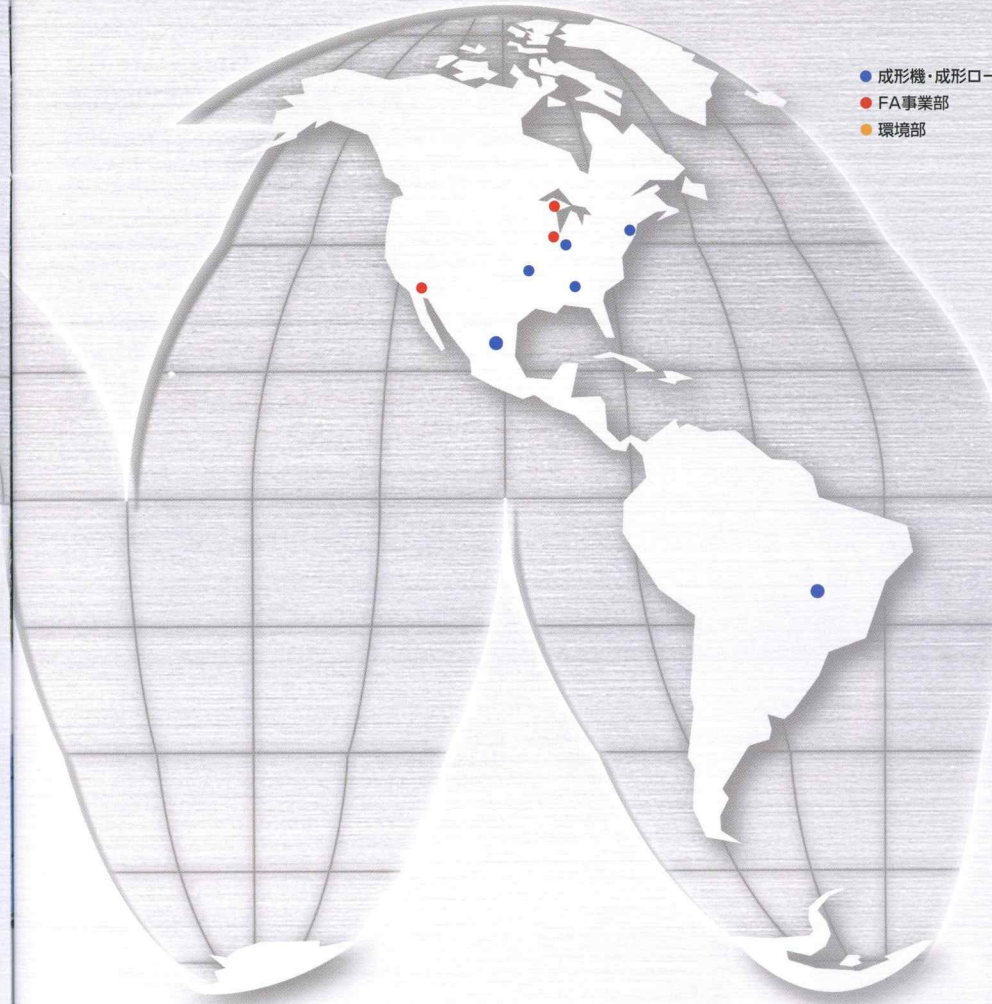
# 世界を見つめ、時代を見極める モリマシナリーの技術フィールド。

私たちモリマシナリーは岡山に生まれ、いまや日本各地に拠点をもち企業として成長しました。そして、極めて早くからそのすぐれた技術力と高い信頼性は海を渡り、ゆるぎない評価は国境を越えて、世界各国へと広がりました。たとえば、冷間ロール成形機はアメリカ、ロシアから南はモリシャス、オーストラリアまで。ATCはアメリカを中心に台湾からヨーロッパ諸国へ。

各種製品製造メーカーの競争力が均衡する今、かずかずの分野において革新的な技術力を誇る当社のフィールドは、さらに拡大するとともに、今後は世界市場に通用する国際企業としての事業活動が望まれることでしょう。モリマシナリーでは、より広範なニーズに応え、グローバルな視野に立った独創の技術力によって、新たな時代のビジネスを拓きます。

Established in Okayama, MORI MACHINERY has grown into a company having offices all over Japan. At a very early stage in our history, our excellent technology and high reliability began to acquire a reputation overseas. As of now, cold roll-forming machines have been exported to the United States and Russia in the northern hemisphere and to Mauritius and Australia in the southern. And sales of ATC have extended into Taiwan and Europe, in addition to all over the United States.

In today's competitive situation, our role which we present innovative technology in number of fields is getting increase and we will be depended upon being as an international company to play industrial action in worldwide market. MORI MACHINERY continually seeks new business for the new era with its original technology.



- 成形機・成形ロール事業部
- FA事業部
- 環境部

- 化学装置部  
〈国内〉  
アステラス製薬株式会社  
エーザイ株式会社  
エスエス製薬株式会社  
大塚製薬株式会社  
興和株式会社  
沢井製薬株式会社  
第一三井株式会社  
大鵬薬品工業株式会社  
武田薬品工業株式会社  
東和薬品株式会社  
田辺三菱製薬工場株式会社  
株式会社ファンケル美健  
ロート製薬株式会社

- 環境部  
〈国内〉  
株式会社アイメックス  
株式会社赤阪鐵工所  
川崎重工業株式会社  
極東開発工業株式会社  
JFEエンジニアリング株式会社  
JFE環境サービス株式会社  
株式会社ジャパンエンジンコーポレーション  
双日マリンアンドエンジニアリング株式会社  
ダイハツディーゼル株式会社  
株式会社ディーゼルユナイテッド  
バルチラジャパン株式会社  
日立造船株式会社  
三菱重工業株式会社 神戸造船所  
三菱重工業株式会社 長崎造船所  
ヤンマー株式会社  
〈海外〉  
CHINA SHIPBUILDING INDUSTRY Corp.  
DALIAN MARINED DIESEL WORKS (中国)  
DOOSAN ENGINE Co.,Ltd. (韓国)  
HUDONG HEAVY MACHINERY Co.,Ltd. (中国)  
HYUNDAI HEAVY INDUSTRY Co.,Ltd. (韓国)  
STX ENGINE Co.,Ltd. (韓国)  
3-MAJ ENGINES & CRANES (クロアチア)  
WARTSILA SWITZERLAND Ltd. (スイス)  
YICHANG MARINE DIESEL ENGINE PLANT (中国)

- プレス事業部  
〈国内〉  
NOK株式会社  
倉敷化工株式会社  
三相電機株式会社  
住友理工株式会社  
TVC株式会社

## 会社概要

会社名：モリマシナリー株式会社  
創業：昭和23年3月13日  
資本金：2,000万円  
従業員数：400人  
取引銀行：中国銀行東岡山支店  
トマト銀行吉井支店  
三菱UFJ銀行岡山駅前支店  
三井住友銀行岡山支店

昭和44年 船用ディーゼルエンジン燃料ポンプ駆動装置およびピストンピンの生産を開始。  
昭和47年 資本金1,000万円に増資。  
昭和49年 株式会社森鉄工所に再改組。同時に代表取締役役に森徹就任。  
昭和50年 熱処理工場を開設。浸炭、焼入れ部門を統合。  
昭和52年 中古横中ぐり盤MC化を完成。同時にATC、APC、AAC、その他の販売を開始。  
昭和53年 東京営業所を開設。  
昭和60年 天神第二工場を開設し、大型成形機ならびにATCの集中生産を開始。  
昭和62年 岡山第二工場を開設。ロボット10台を導入し、自動車部品の溶接加工を開始。天神第一工場に中型マシニングセンターを4台導入し、本格的マシニングセンター工場となる。  
昭和63年 創業40周年を機に、株式会社森鉄工所をモリマシナリー株式会社と社名変更。資本金2,000万円に増資。ドイツ マンネスマン・デマーグ・メーア社とストレートエッジフォーミングミルの技術提携契約。  
平成元年 天神第三工場増設。  
平成2年 燃料ポンプ駆動装置の総合組立運転場完成。ストレートエッジフォーミングミル販売開始。  
平成4年 大型カム研削盤導入。大型船用カム販売開始。中型五面加工機2台導入。

平成5年 吉井工場開設。省力機械事業部を本社工場より吉井工場に移転し、集中生産を開始。名古屋出張所を開設。  
平成9年 ドイツハイムベック社とミキサの技術提携契約。吉井第二工場増設。  
平成10年 ドイツコルシュ社とタブレットマシンの技術提携契約。吉井第三工場増設。  
平成12年 オランダベレティング・テクノロジー・ネーデルランド社と技術提携契約。ペレットミル国産化。名古屋サービスセンターを開設。  
平成16年 クロイツ社との販売提携契約、同時に省力機械事業部内にロボットグループを設置。パリをロボットで処理できるCBロボットの設計・製作・販売開始。  
平成19年 本社を美作市より赤磐市に移転。赤磐本社第四工場を増設し、成形ロール事業部を美作工場より移転。あわせて本社第五工場(熱処理工場)を増設。大阪営業所を開設。  
平成22年 代表取締役役に森郁夫就任。  
平成23年 本社第六工場(機械加工及び機械組立工場)及び  
平成24年 本社第七工場(塗装工場)を増設。  
平成27年 本社第八工場(機械組立工場)を増設。

## 沿革

昭和23年 森鉄工所を個人創業。鋳山用鋸車、煉瓦用金型の生産を開始。  
昭和28年 有限会社森鉄工所に改組、資本金180万円。代表取締役役に森剛就任。  
昭和32年 フォーミングロールの設計・製作を開始。  
昭和37年 自動車用治具、金型および同専用工作機を生産を開始。  
昭和40年 岡山工場開設。東岡山鉄工総合団地共同組合に所属。自動車用大型プレス加工を開始。  
昭和43年 冷間ロール成形機の販売を開始。資本金500万円に増資。

## 主要納入先

### ●成形機・成形ロール事業部

- 〈国内〉  
株式会社岡島パイプ製作所  
カルソニックカンセイ株式会社  
株式会社ケー・シー・サーマル・テクノロジー  
株式会社神戸製鋼所  
三桜工業株式会社  
株式会社三五  
JFE溶接鋼管株式会社  
株式会社新三興鋼管  
新日鐵住金株式会社  
株式会社ティアド  
株式会社デンソー  
日新鋼管株式会社  
日新製鋼株式会社  
日新製鋼株式会社  
日鐵住金株式会社  
日鐵住金鋼管株式会社  
パナソニック株式会社エレクトロニクス社  
古河電気工業株式会社  
丸一鋼管株式会社  
三菱伸鋼株式会社  
矢崎化工株式会社  
株式会社UACJ鋼管
- 〈海外〉  
ARVIN NAA (アメリカ)  
AUTOMOTIVE INDUSTRIES (マレーシア)  
B.BRAUN (マレーシア)  
ERAE (韓国/ウズベキスタン)  
ENTEREX (中国/カンボジア)  
GOLDEN DRAGON (中国)  
GENERAL MOTORS.HOLDEN'S (オーストラリア)  
HANON (韓国/アメリカ/中国/スロバキア/メキシコ)  
HWA YEW (シンガポール)  
HYDRO (ドイツ)  
HYUNDAI STEEL (韓国)  
MANNESMAN DEMAG (ドイツ)  
MAYER STEEL PIPE (台湾)  
MOSCOW PIPE (ロシア)  
NACOBRE (メキシコ)  
POSCO (韓国)  
RATNAMANI (インド)  
TECH STAINLESS (シンガポール)  
UMPO (ロシア)  
VALEO SAMSUNG (韓国)  
VIRTUS PRECISION TUBE (アメリカ)  
YIEHHSING ENTERPRISE (台湾)

### ●FA事業部

- 〈国内〉  
株式会社イワシタ  
エイチアールディー株式会社  
エンシュウ株式会社  
オークマ株式会社  
キタムラ機械株式会社  
株式会社ジェイテクト  
シナジー株式会社  
新日本工機株式会社  
タケダ機械株式会社  
東芝機械株式会社  
トーヨーエイトック株式会社  
株式会社豊田自動織機  
株式会社ニイガタマシニング  
日精ホニマシナリー株式会社  
野村貿易株式会社  
株式会社不二越  
株式会社不二精機製造所  
株式会社松浦機械製作所  
三井精機工業株式会社  
安田工業株式会社  
株式会社山崎技研  
ヤマザキマザック株式会社  
株式会社山善
- 〈海外〉  
GIDDINGS & LEWIS (アメリカ)  
HAAS-AUTOMATION Inc. (アメリカ)  
寧波海天精工機械有限公司 (中国)  
永進機械工業股份有限公司 (台湾)

## 主な取扱商社

- 伊藤忠商事株式会社  
岩谷産業株式会社  
住友商事株式会社  
丸紅株式会社  
三井物産株式会社  
三菱商事株式会社

(50音順)



代表取締役 森 郁夫



取締役会長 森 徹

平素は格別のご愛顧を賜わり大変有難うございます。お客様各位のご要望に必ず一生懸命精進、努力して参ります。今後とも、より一層のご指導、お引き立ての程、宜しくお願い申し上げます。



# 世界品質に徹する。

寝食をいとわず、  
技術開発に取り組む情熱がある。  
精度を極め、一切の妥協を許さない  
ポリシーがある。  
物づくりの基本にこだわり、  
トライしない機械は出荷せず、  
業界No.1の技術力をもって、  
国際市場をリードする  
最上のクオリティを実現する。

## 成形機事業部 FORMING MACHINE DIVISION



極細管造管機  
Ultra-Small Diameter Tube Mill

### 極細管造管機

4mm以下のステンレス管を製造する造管機で主に注射針の素管用として用いられます。高精度に保たれたロールスタンド及び成形ロールにより良好な溶接品質が得られます。また、溶接部はアーク監視装置により拡大され、溶接状態の監視も容易です。

### Ultra-Small Diameter Tube Mill

A tube mill for producing stainless tubes less than 4mm in diameter, it is mainly used for making material for injection needles. It achieves good welding quality by means of a highly accurate roll-stand and forming roll. Welding conditions can be easily seen by means of the ARC-Viewer, which magnifies welding point.



レーザー溶接状況  
Laser welding point

### 地球環境を意識した グローバルな視点で展開する より高度な技術力と新製品の開発。

高いクオリティを誇る製品をつくるためには、その製品に最適なロール成形を基本に、最適なロール成形機を設計する必要があります。モリマシナリーの成形機事業部は、冷間ロール成形機の設計・製作はもとより、成形ロールや電気制御装置の設計・製作から実生産の製造ノウハウの指導にいたるまで、ユーザーニーズを高次元で満たす独自の成形機メーカーです。さらに、数十年にわたる実績によって培われた成形ロール技術、溶接技術、たゆまない技術開発から生まれた各種造管機、ロール成形機の供給を通して、省資源、省エネに大きく貢献。人類全体のテーマである地球環境の保全を念頭に据えた最先端技術と新製品の開発に取り組むとともに、時代のニーズを的確に据えた企画力で世界市場へのさらなる躍進を目指します。

### Expanding High Technology and Developing New Products from an Environmentally Aware Global Viewpoint

To make a high quality product, good design for the roll-forming machine based on the most suitable roll forming is necessary. The Forming Machine Division of MORI MACHINERY designs and produces cold roll-forming machines. It also satisfies users' needs by doing everything from designing and producing forming rolls and electrically controlling devices to offering instruction in production techniques. Further, MORI MACHINERY greatly contributes to resource- and energy-saving by supplying variable tube mills or roll-forming machines. These were created thanks to our expertise in forming roll and welding accumulated over a couple of decades. MORI MACHINERY develops the most advanced technologies and new products keeping the global environment in mind. And it aims at further progress in the world-wide market with its ability to seize the needs of the time.



MTU-45型チタン造管設備  
MTU-45type Titanium Tube Mill

### 拡縮自在成形機

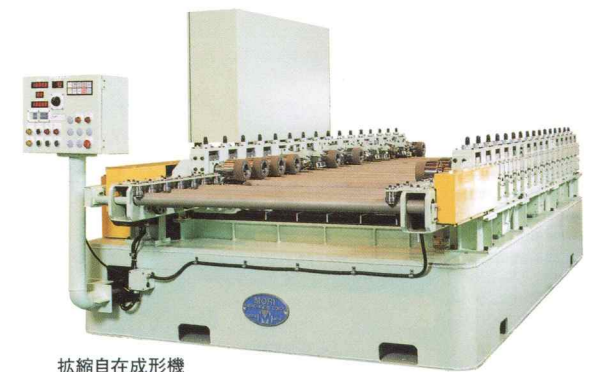
希望の位置をボタン操作ひとつで設定。多品種、必要量を瞬時に入力、実行する成形ラインです。切板材のロール成形は、反り、曲がり、残留応力など、さまざまな問題点があり、たいへん難しいものとされてきました。ワイドフリーフォーミングマシーンは、これらの問題点の根源であるスタンドピッチを極力短くし、多方面から成形する専用ロールと下面からワークを支えるガイドローラー

により、切板材特有の問題点をすべて解決しました。また、サーボモーター制御により、製品幅に応じて自在に拡縮するロール成形ユニットは、異幅製品のロール成形に大いに力を発揮します。

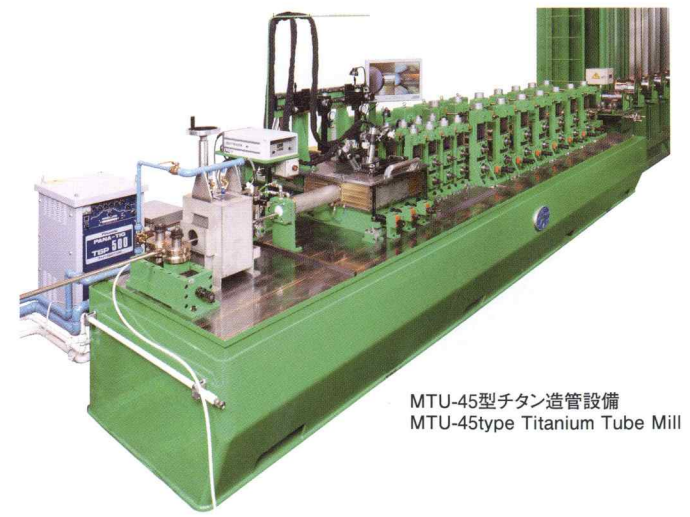
### Width Free Forming Mill

In a forming line where you can instantly input the different products and quantities needed, the desired positions can be set with a simple button operation. Roll-forming of cut materials has been considered very difficult due to problems such as twisting, bending or residual stress. This Width Free Forming Mill succeeds in making the stand pitch extremely short, eliminating the fundamental cause of these problems. It also solves all

problems in the cut materials with special rolls for forming from multiple directions and guide rollers supporting the work underneath. Moreover the roll-forming unit, which freely changes its width with servo-motor controls, depending on the products, clearly shows its capability in roll-forming with different widths.



拡縮自在成形機  
Width Free Forming Mill



MTU-45型チタン造管設備  
MTU-45type Titanium Tube Mill

### MTU-45型チタン造管設備

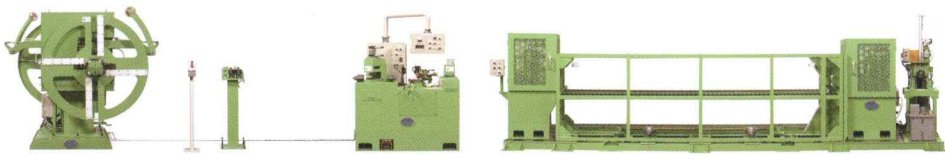
発電設備、海水淡水化設備、化学設備に使用される高品質チタン溶接管を生産するために特別に開発された造管機です。複数段配置されている水平スタンドが、チタン材の管状成形で残留応力を除去し、完全なエッジ突き合わせと安定した溶接を実現します。

### MTU-45 type Titanium Tube Mill

This tube mill is specially developed to produce the high quality titanium welding tube used for power-plant, desalination plant and chemical plant. Multiple arranged horizontal stand removes residual stress in tube forming of titanium materials and realizes the complete edges matching and stable welding.

成形機事業部  
〒701-2605 岡山県美作市奥318-1  
TEL.(0868)74-3618 FAX.(0868)74-3610  
Forming Machine Division  
318-1 Oku,Mimasaka-shi,Okayama,701-2605 JAPAN  
Telephone:0868-74-3618 Fax:0868-74-3610  
E-mail:sales@mori-mill.jp





MIU-25型ラジエーターチューブ製造設備  
MIU-25 type Radiator Tube Mill

### MIU-25型ラジエーターチューブ製造設備

brassからアルミニウムへ、ハンダ付けから溶接へ、より高速に、より高精度に。時代と共に自動車用ラジエーターチューブは大きく変身を進め、益々の薄肉軽量化が進んでいます。モリマシナリーのラジエーターチューブ製造設備

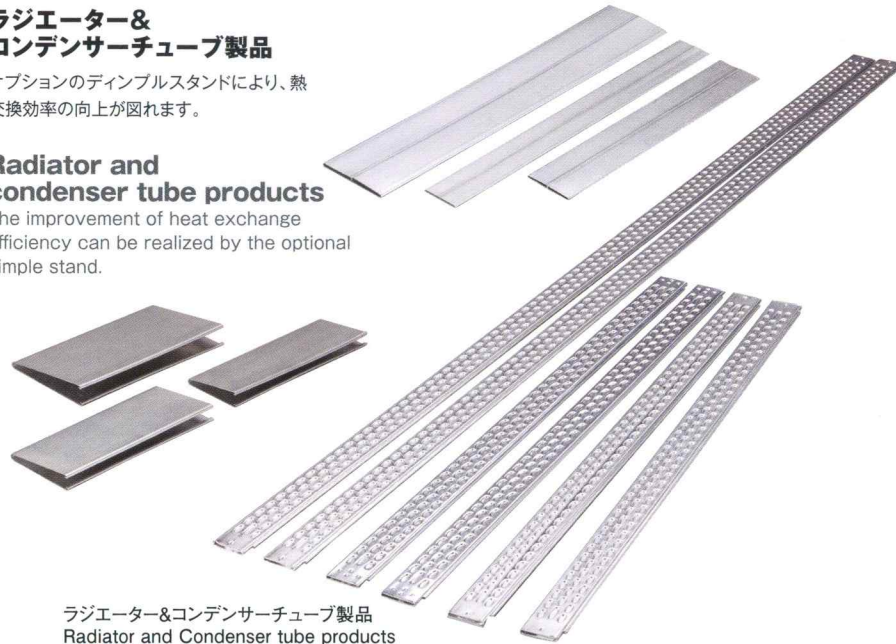
備は高速、高精度、高歩留りを実現すると共に、機械の持つ本来の姿である使い易さを兼ね備えた設備です。最大速度200m/min、最大切戻回数1,000cut/minが可能です。(パイプサイズにより異なります。)

### ラジエーター&コンデンサーチューブ製品

オプションのディンプルスタンドにより、熱交換効率の向上が図れます。

### Radiator and condenser tube products

The improvement of heat exchange efficiency can be realized by the optional dimple stand.



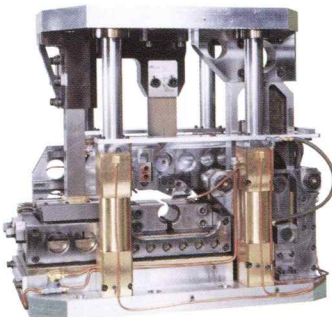
ラジエーター&コンデンサーチューブ製品  
Radiator and Condenser tube products

### Wアクション式 プレスカット金型

1サイクルでクランプから切断までプレスのラム下降上昇の1サイクルにより、クランプ、サイドカッター、主刃切断、アンクランプの一連の動作が瞬時に行えます。

### 無変形切断は今や常識

耐久性を追求した末に完成した各パーツは、すぐれた耐磨耗性を発揮。金型の磨耗により発生するガタを防止し、長時間安定した切り口を約束します。



Wアクション式プレスカット金型  
Double Action Type Press-Cut Dieset

### Double Action Type Press-Cut Dieset

#### From Clumping to Cutting in One Cycle

Clumping, side-cutters and main cutter operations and releasing the clump can be done within one cycle of rising and falling in a ram of the press.

### Strong Clumping System

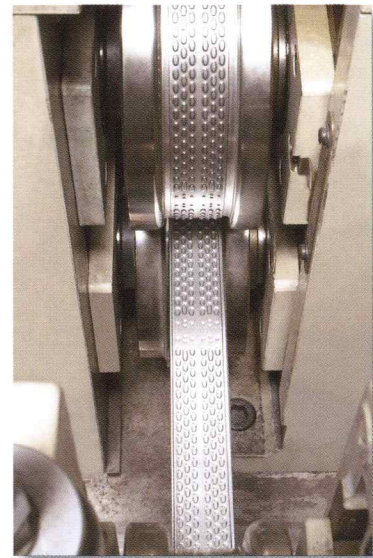
Strong clumps are needed for obtaining stable-cross sections without deforming. By adopting the clumping-margin adjusting system, the clumping margin can be adjusted freely, resulting the main and side cutter longer life.

### Cuttings without Deformation are Common Nowadays

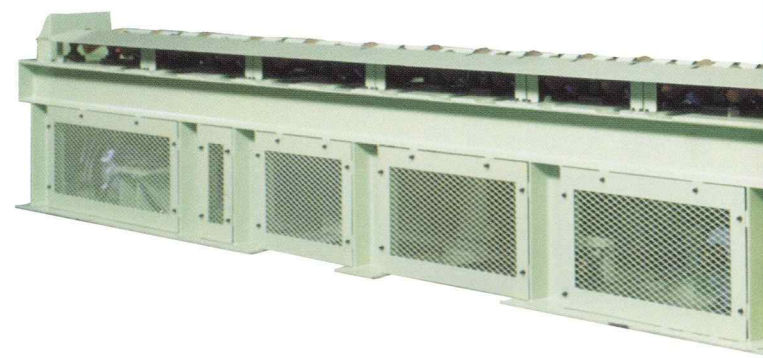
By consistently pursuing the goal of durability, we have achieved products with excellent anti-abrasion characteristics. It prevents wobbling caused by abrasion in the die, and guarantees a stable cross-section for a long time.

### MIU-25 type Radiator Tube Mill

From brass to aluminum, from soldering to welding. Faster and higher precision. Automotive radiator tube changed drastically with times and is making its way to the further thinner gauge. MORI MACHINERY Radiator Tube Mill achieves the high speed, high precision



ディンプルスタンド  
Dimple Stand



### Cフレーム型 メカニカルプレスカッター

強固なフレーム構造で振動、騒音を防止し、クラッチレス機構によるメンテナンスフリーを実現しました。最大速度230m/min、最大切戻回数60cut/minが可能です。(パイプサイズにより異なります。)

### スクイズロールシールド ユニット SUS ERW

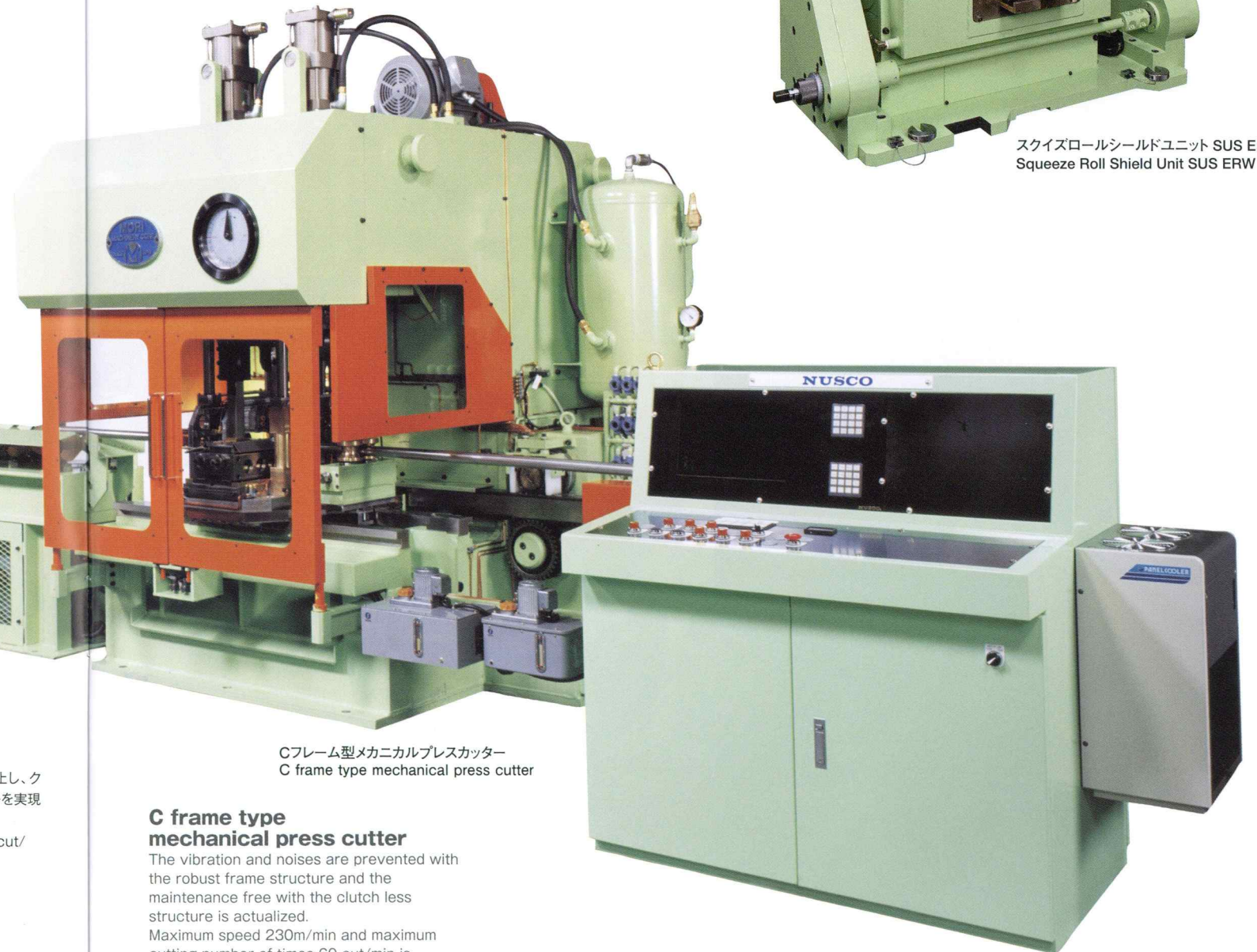
#### 高濃度ガス雰囲気での 溶接品質を向上。

エキゾーストパイプに使用されるフェライト系のステンレス材は、大気中での高周波誘導溶接法による接合に多くの問題を残していました。とくに、溶接過熱時に発生するCr<sub>2</sub>O<sub>3</sub>など、高融点での酸化物の生成は、溶接品質を著しく低下させていました。モリマシナリーの開発したスクイズロールシールドユニットは、溶接時に悪影響を及ぼす大気中の酸素を不活性ガスにより完全に遮断し、鉄パイプ製造なみの管理で容易にステンレス材の溶接を行うことに成功しました。一台のスクイズロールシールドユニットの導入が、貴社にSUS ERWのプロの技術をもたらします。

### Squeeze Roll Shield Unit SUS ERW

#### Enhanced Welding Quality in the High-Density Atmosphere of Gas

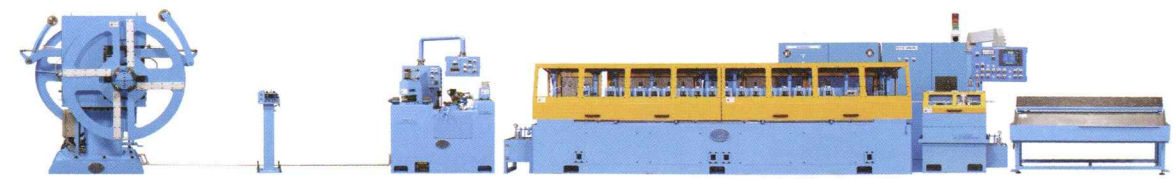
Many problems in joints formed by the high-frequency induction welding method in atmosphere have not been solved with ferrite-type stainless steels used for exhaust pipes. Particularly, formation of oxides at the high melting point for Cr<sub>2</sub>O<sub>3</sub>, oxides which are generated from heat in the welding, remarkably deteriorates welding quality. In the Squeeze Roll Shield Unit developed by MORI MACHINERY, oxygen in the atmosphere, which harms welding, can be blocked completely by an inert gas. It makes stainless steel welding as easy as control in mild steel-pipe production. Introduction of one Squeeze Roll Shield Unit brings the professional technique of SUS ERW to your company.



Cフレーム型メカニカルプレスカッター  
C frame type mechanical press cutter

### C frame type mechanical press cutter

The vibration and noises are prevented with the robust frame structure and the maintenance free with the clutch less structure is actualized. Maximum speed 230m/min and maximum cutting number of times 60 cut/min is possible. (It depends upon pipe size.)



MPU-25型コンデンサー (B形状) チューブ製造設備  
MPU-25 type Condenser(B shape) Tube Mill

### MPU-25型コンデンサー (B形状) チューブ製造設備

押し出しチューブからロール成形チューブへ、自動車用ラジエーターチューブと同様に益々の薄肉軽量化が進んでいます。熱交換効率の向上のために、押し出しチューブよりも複雑な形状が可能であり、必要な部位にオンラインでフラックス塗布が行えます。

### MPU-25 type Condenser (B shape) Tube Mill

Just as automotive radiator tube, the further thin walled weight saving progresses from extrusion tube to roll forming tube. In order to improve the heat exchange efficiency, it can manufacture more complicated shapes than extrusion tube and perform the flux application to the necessary area with online.



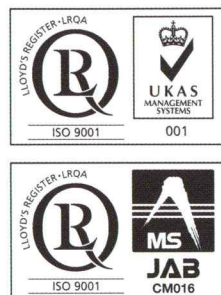
スクイズロールシールドユニット SUS ERW  
Squeeze Roll Shield Unit SUS ERW



モリマシナリーの社是ともいえる  
コア技術のあくなき探求。  
機械設計、ロール設計、熱処理技術、  
精密加工技術の向上が、  
広範な事業活動を支え、  
企業の原動力をになう。  
世界に誇る4つのコア技術を礎に、  
いま、さらなるチャレンジがスタートする。

# コア技術を究める。

## 成形ロール事業部 FORMING ROLL DIVISION



### 一貫した社内製作から生まれる 世界に誇る熱処理技術と高精度 を極めた超精密仕上げ。

モリマシナリーの成形ロール事業部は、1957年より成形ロールの設計・製作をスタートし、断面経験数では世界一を誇る業界トップ部門です。さらに、成形機とロール両分野の設計・製作を手がける国内唯一のメーカーでもあります。

10数名の設計人員を擁してCAD設計を行い、社内試作トライならびに現地トライを実施。社内トライ機によるクライアント企業の新製品および受注ロールのトライが可能で、製品完成後の納品もよりスムーズに行われます。ロールについては素材から荒加工、熱処理、仕上げ加工まで、一貫して社内内で実施。とくに、熱処理は最新鋭の熱処理炉で焼き入れし、長年の実績をベースに各種材質に最適な条件で高硬度、耐摩耗性のアップを図っています。また、ロール形状については焼き入れ後、NC施盤により、高精度の加工を行い、ラッピング仕上げを施し卓越した面粗度を実現。プロファイル研磨機による超精密仕上げも各分野から高い評価を得ています。



形鋼成形ロール  
Rim Roll



パイプ成形ロール  
Forming Roll for Pipe

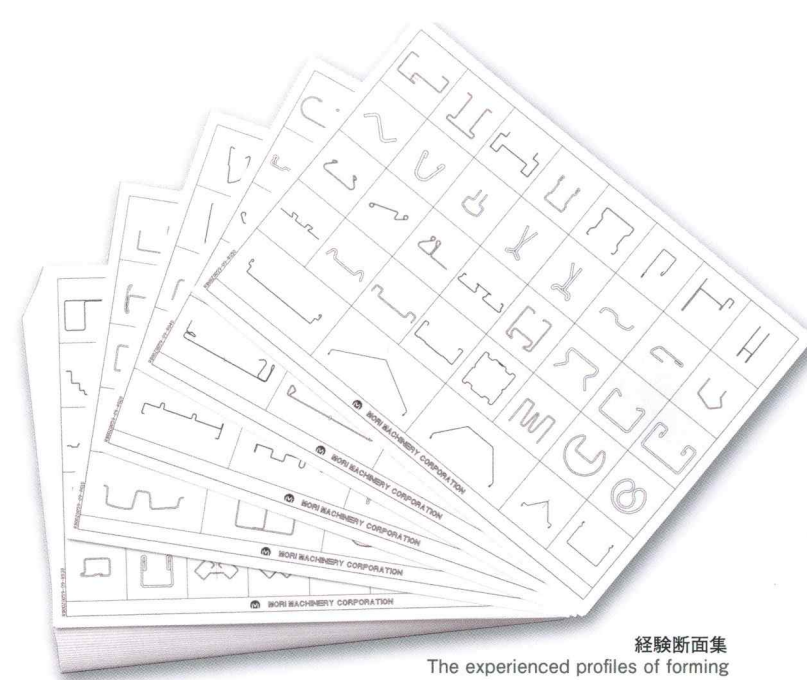
成形ロール事業部  
〒701-2434 岡山県赤磐市仁堀東1383  
TEL.(086)958-2210 FAX.(086)958-2312  
Forming Roll Division  
1383 Nibori-higashi, Akaiwa-shi, Okayama, 701-2434 JAPAN  
Telephone:086-958-2210 Fax:086-958-2312

### World-leading Heat-Treatment Technology and Super-Precision Finishing with Extremely High Accuracy Produced at In-house Workshop

The Forming Roll Division of MORI MACHINERY, which started design and production of forming rolls in 1957, is proud of its vast experience in profile sections. Further, it is the only producer in Japan handling design and production of both forming machines and rolls. More than ten staff designers are engaged in CAD designs, and test runs can be carried out in our workshop or the customer's.

Test runs of new products and customized rolls by in-house trial machines are possible, and this smoothes delivery of the products after completion. For rolls, all processes from material to rough process, heat treatment and finishing are done at our in-house workshop. For the heat treatment, hardening is performed in the most advanced batch-type bright furnace. More, improvements leading to a higher degree of hardness and anti-abrasion materials are being made, based on our long experience.

For roll shapes, excellent roughness of the surface is obtained after hardening, with NC lathe-machines of high accuracy and polish. Our super-precision finishing with profile-polishing machines has also gained a high reputation.



経験断面集  
The experienced profiles of forming



自動車用部品  
Automobile Parts



建材関係  
Building Components



カセット式ロール成形機 MB-60DC  
Cassette-type Forming Line





**FA事業部**  
FA  
DIVISION

先端産業を支援する。

技術開発という極めて至難なハードルを越え、国際市場ですぐれた評価を得るかずかずの先端企業。その技術開発に向けた協力支援も、私たちのテーマのひとつである。ゆるぎないパートナーシップによって互いに高め合い、磨き合い、世界の先端産業は今日も着実に前進をつづける。

FA事業部  
〒701-2434 岡山県赤磐市仁堀東1383  
TEL.(086)958-2326 FAX.(086)958-2215  
FA Division  
1383 Nibori-higashi, Akaiwa-shi, Okayama, 701-2434 JAPAN  
Telephone:086-958-2326 Fax:086-958-2215

業界をリードする  
高精度な工作機械周辺装置で、  
FA時代にふさわしい  
パフォーマンス性を実現。

近年におけるFA化の波は目を見張るものがあり、機械加工の分野でも従来の少品種大量生産から多品種少量生産へのフレキシブルな対応が求められています。

こうしたFMS(フレキシブル生産システム)における工作機械の周辺装置として活躍しているのが、モリマシナリーの省力機械です。

ATC(自動工具交換装置)、APC(自動パレット交換装置)、ともにモリマシナリーが長年培ってきたNCレトロフィット技術が活かされています。

確実性、スピード、コスト、デザインなど、ユーザーのニーズを高次元で満たすことができるよう、豊富な実績を応用して各ユニット・パーツの標準化も進めています。今後も新しい時代を見つめたさまざまな周辺装置を通じて、国内外の工作機械メーカーの要望に幅広く応えていきたいと考えています。



ワインラック-H(111本)  
MORI WINE RACK®(111 tools)

ワインラックマガジン

省力化・FA化の流れには大容量ツールマガジンが必要不可欠です。多連式マガジン、バックアップマガジン等、多彩な大容量マガジンの開発を進めてきた当社のひとつの結論がワインラック式マガジン「MORI WINE RACK®」です。工具容量のバリエーションは78~506本。X軸200m/min、Y軸180m/minの超高速搬送を実現し、すぐれた省スペース性と高速マシニングセンターへの対応にも十分なパフォーマンス性を発揮します。

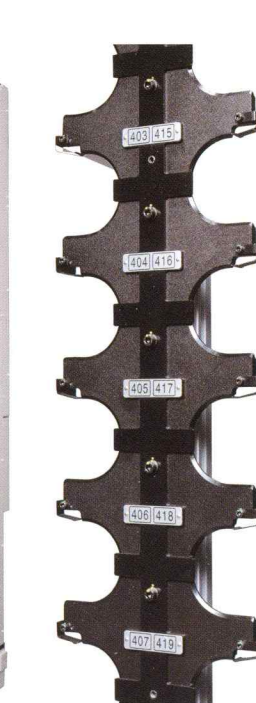
MORI WINE RACK®

Large-capacity tool magazines are essential for cost-saving or FA. The wine-rack type magazine, "MORI WINE RACK®", is one example where we have been developing large-scale magazines such as multiple magazines or back-up magazines. The tool capacity varies from 78 to 506. Super-high speed transportation is realized at 200m/min for X axis and 180m/min for Y axis. The magazine shows excellent space-saving and performance more than adequate for high-speed machining centers.

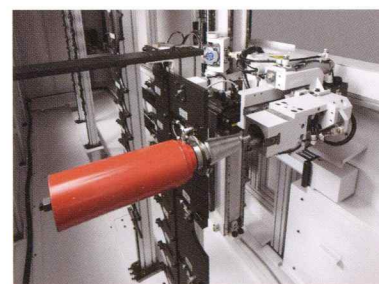
※The Wine Rack Magazine of MORI MACHINERY has been registered the design under the name "Lucky Magazine" and is patented under "MORI WINE RACK®".

Performance Suitable for  
FA with High Precision  
Peripheral Devices around  
Machining Tools that Lead  
the Industry

Recent trends in factory automation demand the ability to go from a large output of a few items to small amounts of diverse items, even in the field of machining process. Cost saving machines from MORI MACHINERY play an active role as peripheral devices of machining tools in this FMS (Flexible Manufacturing System). In ATC (Automatic Tool Changer) or APC (Automatic Pallet Changer), NC retro-fitting technology with which MORI MACHINERY has long familiarity, is used. Standardization of each unit part is also proceeding, satisfying users' needs for reliability, high speed, low cost and excellent design. We will continue to respond to demands from manufacturers of machining tools by supplying various peripheral devices.



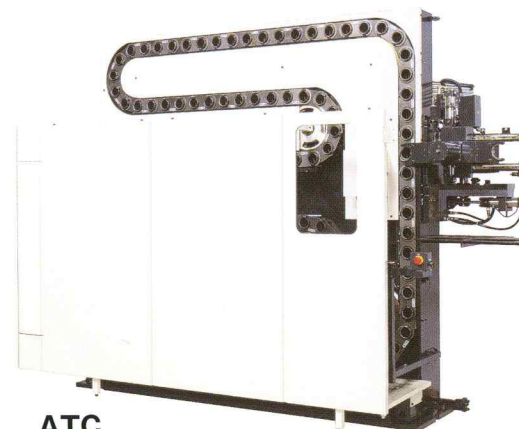
グリッパー (CAT/50# 仕様)



ワインラック 機内



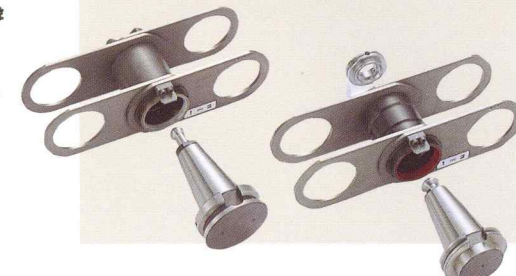
ワインラック-H(111本)  
(機型MC用 カバーを外した状態)  
MORI WINE RACK®(111 tools)



ATC  
(自動工具交換装置)

本機の性能をフルに活かすことをモットーに、ツールサイズ30°~60°、1マガジン36~300本まで幅広く対応。300種以上の豊富なバリエーションと約10,000台の納入実績を誇っています。

120本  
(120 tools)



ATC  
(Automatic Tool Changer)

This machine responds to tools from 30 to 60 in size and from 36 to 300 in quantity per unit, thanks to our commitment to get of full use from any device. There are over three hundred models, and we are proud of our achievement in supplying thus far more than about ten thousand units.

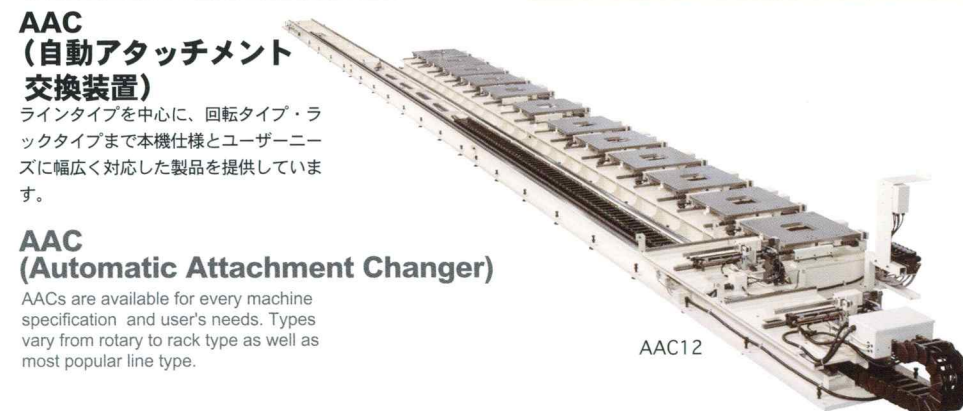


AAC  
(自動アタッチメント  
交換装置)

ラインタイプを中心に、回転タイプ・ラックタイプまで本機仕様とユーザーニーズに幅広く対応した製品を提供しています。

AAC  
(Automatic Attachment Changer)

AACs are available for every machine specification and user's needs. Types vary from rotary to rack type as well as most popular line type.



AAC12



APC  
(自動パレット交換装置)

ラインタイプを中心に、2面パレットからFAシステム対応の多面パレットまで、ユーザーのニーズにベストフィットするAPCを提供しています。

APC  
(Automatic Pallet Changer)

APCs are available for every user's needs from the two pallet type to a multiple pallet for FA system and

TPC  
(ツールポット・チェーン)

特殊ツールホルダー(各種)用のTPCも自社で設計・製作に取り組んでおり、クオリティも万全。

TPC (Tool Pot Chain)

TPC for various kinds of tool holders is designed and manufactured in-house and its quality is guaranteed.

チェーングリッパー  
(グリッパー式・チェーン)

工具を直接把持することにより、工具交換時間短縮、マガジンの省スペース化の実現を可能にしたチェーングリッパーです。BT仕様、HSK、CAPTO各仕様に対応しています。コスト削減、タクトタイム短縮など、お客様のニーズにお答えします。

Chain Gripper  
(Gripper type chain)

This chain gripper has actualized shortening of tool change time and saving the space of the magazine by gripping tools directly. Each BT, HSK and CAPTO can be used without making any modifications. We meet the customers' needs such as cost cut and takt time reduction.



**化学装置部**  
CHEMICAL  
DEVICE  
DIVISION

理想値に挑む。

未踏峰をめざす登山家に道しるべがないように、最新の技術開発に取り組む私たちにも、先達のアドバイスはない。最先端産業のニーズに応える研究室のなかの研究室として、理想値にトライし、未知の領域を探り、ただひたすら新しい時代にふさわしいテクノロジーを体現する。

化学装置部  
〒701-2434 岡山県赤磐市仁堀東1383  
TEL.(086)958-2327 FAX.(086)958-2611  
Chemical Device Division  
1383 Nibori-higashi, Akaiwa-shi, Okayama, 701-2434 JAPAN  
Telephone:086-958-2327 Fax:086-958-2611

**モリマシナリーのコア技術を  
駆使し、業界NO.1の性能を  
実現した最新化学装置のかずかず。**

近年、医薬品や食品、化学品等の分野において、衛生管理や自然環境への影響が大きくクローズアップされ、法的規制がより厳しくなっています。さらに、製造設備に対する要求も高まり、あらゆる角度から機能の向上が望まれています。化学装置部では、このような時代性を背景にクライアント企業と一体となった製品開発を展開。世界の工業界でもトップクラスといわれるモリマシナリーの機械・電気設計、精密加工、非鉄金属加工、熱処理技術等の先端技術を集約した化学装置のかずかずは、業界No.1の性能と品質を誇っています。また、装置単体を提供するだけでなく、装置の連携によってクライアント企業の生産スタイルに最適なラインの構築を提案しています。将来的には、医薬品製造ラインをはじめプラントエンジニアリングを極め、業界のトップ企業として社会や時代のニーズを捉えた各種化学装置の開発に努めるとともに、新たな市場の開拓を目指します。



MZ 400 本体  
MZ 400 Maching

**The Most Advanced  
Chemical Devices in the  
Industry, Utilizing Core  
Technology of MORI  
MACHINERY**

Regulations concerning medical supplies, foods and chemicals have recently become stricter, focusing on public safety and the environment. Moreover, scrutiny of production facilities has also increased, resulting in the need to improve in many areas. Given all this, the Chemical Device Department has developed new products in cooperation with our clients. The chemical devices of MORI MACHINERY are top-ranked in terms of mechanical and electrical design, precision processing, nonferrous metal as well as heat-treatment technology. We not only supply the device itself, but also suggest the optimal line of connecting devices for the client's production needs. In the future, we aim to be a leading company in plant engineering, such as for production lines for medical supplies, and develop new markets as we satisfy needs for the world's best chemical devices.



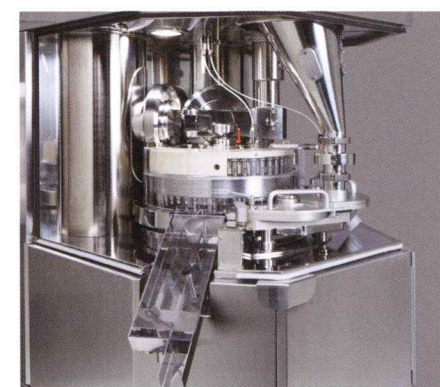
パンチ・ダイ  
Punches & Dies

**パンチ・ダイ**

モリマシナリーのパンチ・ダイは独自の鋼材焼入れ技術と最新の3次元CAD / CAMシステムにより、受注から設計、製作、納品に至るまでの一貫した生産を、モリマシナリー自社内部で、スピーディーかつ効率的に行うことで短納期を実現しています。お客様のご要望に応じて、きめ細かい製品作りをしております。各部の寸法や表面仕上げの変更にも、素早く対応いたします。また、常に最新のコーティング技術を研究し、お客様の対象に適した処理をご提案いたします。

**Punches & Dies**

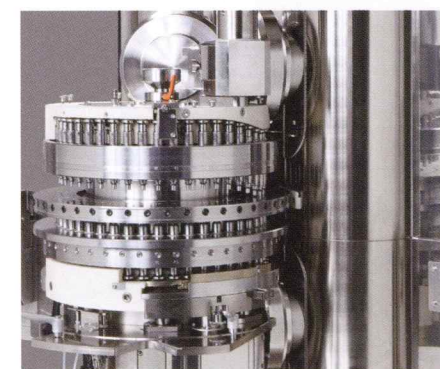
Mori Machinery has achieved extremely rapid delivery of punches and dies thanks to a fast and efficient totally in-house production system ranging from order receipt through design, manufacturing and delivery, and the application of its unique steel hardening technique and state-of-art 3D CAD/CAM system. Our products are custom-made to detailed specifications to satisfy individual customer demands. We also respond rapidly to changes in the dimensions and surface treatments of each part. And we are always studying the latest coating techniques in order to allow us to suggest optimal treatments for each customer's products.



MZ 400 圧縮エリア側面  
MZ 400 Side View OF Compression Area



タブレット製品例  
Examples of Tablet Products



MZ 400 圧縮エリア  
MZ 400 OF Compression Area



PH300RII 本体  
PH300RII Maching



PH300RII 制御盤  
PH300RII Control Cabinet

**ロータリープレス**

欧米やアジアを中心に多数の納入実績をもつドイツ・コルシュ社との技術提携によって国内ユーザー向けに開発したロータリープレス。医薬品、食品からバッテリー、半導体まで、あらゆる業界のタブレット製造に対応します。

**Rotary Press**

The rotary press was developed for Japanese users under technical tie-up with Korsch, Germany, which boasts huge experience in supplying products to Europe and Asia. It is suitable for producing tablets for various industries like medical supplies, foods, batteries, and semiconductors.



# 業界ナンバーワンを誇る。

モリマシナリーの6部門のすべてが、業界No.1のクオリティを誇る2つ以上の製品を擁する。たとえば、内面溝付銅管製造設備、大型ATCの納入実績、成形ロールの経験断面数など。さらに、これらの開発に携わる技術陣の若さもまた業界No.1である。

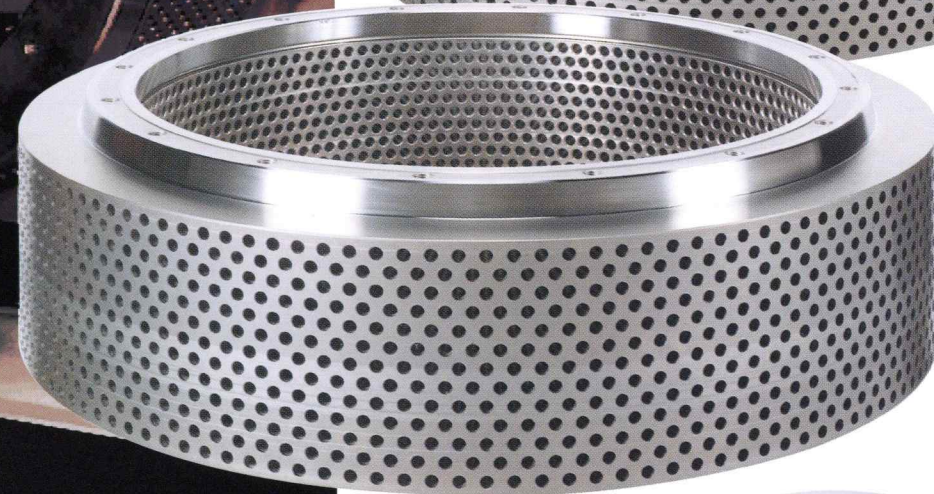
## 環境部 ENVIRONMENT DIVISION

モリマシナリーの環境部は、最高の加工技術、最高の熱処理技術、最高の組立技術を保有しており、あらゆる業界の機械製品の製造に持てる技術を発揮いたします。

The Environment Division of Mori Machinery possesses the best machining technology, the best thermal processing technology, and the best assembly technology. We leverage these superior technologies to produce machine parts for any industry.



リングダイ  
Ring die



フラットダイ  
Flat die

環境部  
〒701-2434 岡山県赤磐市仁堀東1383  
TEL.(086)958-2340 FAX.(086)958-2728  
Environment Division  
1383 Nibori-higashi, Akaiwa-shi, Okayama, 701-2434 JAPAN  
Telephone:086-958-2340 Fax:086-958-2728

## リングダイ

Ring Die Roller

### リングダイ・ローラー

環境部では、RPF、RDF、木質ペレットを製造するペレットミル用の消耗品であるリングダイ・ローラーの製造販売をしています。世界最大級の真空焼入炉により、社内一貫生産を実現しています。造粒技術も保有していますので、原料の種類、状態から最適なリングダイを提案し、製造する事が可能です。短納期、長寿命、高品質のリングダイ、ローラーは様々なお客様に使用していただいています。地球規模で求められている自然との共生と調和をテーマに、資源循環型社会の形成にむけ、持てる技術を発揮いたします。



ローラー  
Roller

ローラーアッセンブリーセット  
Roller assembly set

### Ring Die Roller

The Environment Division is manufacturing and distributing ring die rollers, which are consumables for pellet mills to produce RPF, RDF and wooden pellets. We manufacture ring die rollers completely in-house, using one of the biggest vacuum hardening furnaces in the world. We also possess a granulation technology which makes it possible to manufacture the optimum ring dies for each raw material. Our ring dies are manufactured with short delivery time, long life and high quality for a variety of customers. We are making use of our technologies to help create a recycling-based society, with the motto "Living and Harmonizing with Nature", something now required on a global scale.

### リングダイ穴抜き装置

造粒時の穴詰まり、原料変更時の清掃作業を、高圧水を使い自動で穴抜きできる装置です。高圧水を使うことで幅広い穴径に対応可能です。

### Ring Die Cleaning Device

This device can solve the hole stacking in granulation and automatically clean with high pressure water in cleaning work when materials are changed. This is available for a wide variety of hole diameters by using high pressure water.

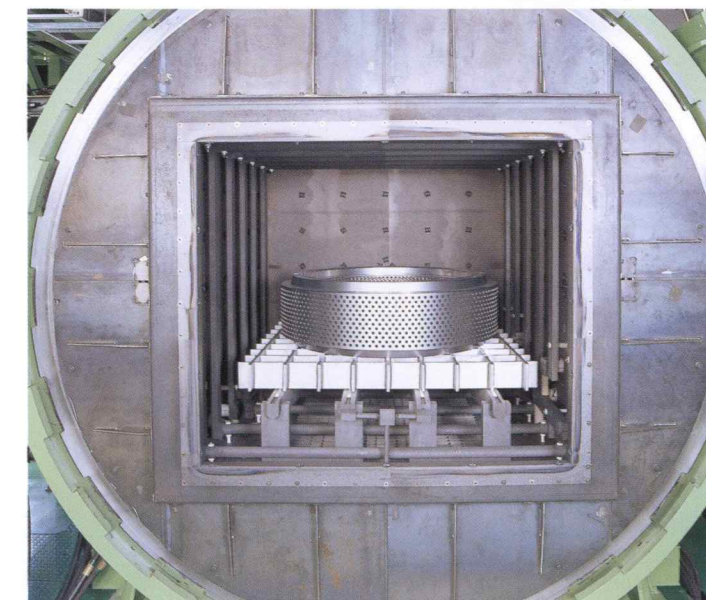


リングダイ穴抜き装置  
Ring Die Cleaning Device



真空焼入炉  
Vacuum hardening furnace

真空焼入炉内部  
Vacuum hardening furnace





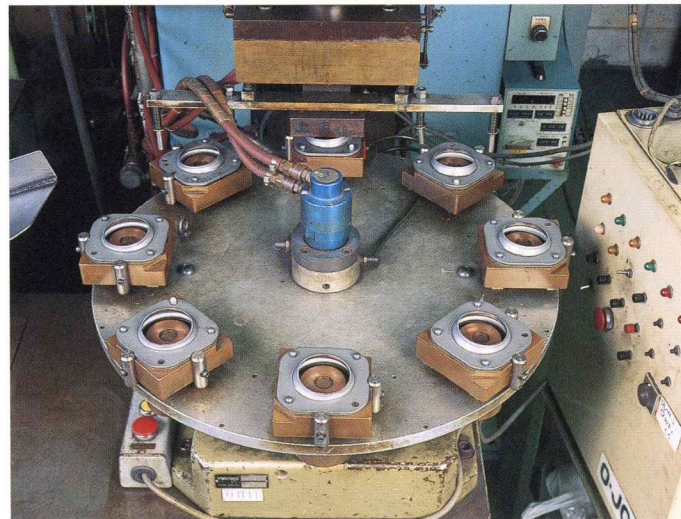
独創性を貫く。

プレス事業部  
METAL STAMPING  
PRESS  
DIVISION

金型、溶接専用機設計からプレス、溶接加工まで、一貫生産。

わが国の自動車産業の発展とともに歩んできたプレス事業部では、サスペンションリンク金具やエンジンマウント金具、ストラットマウント金具などの自動車用防振ゴム金具を中心に、実に多彩な部品加工を取り扱っています。とくに近年の複雑な形状のエンジン系マウント金具の専用溶接機、および従来と異なるパイプ構造の3次元の円弧溶接を自社で開発、業界内でも卓越した技術力を誇っています。

また、豊かな実績から生まれた独自のノウハウによって今日の自動車の高出力化・高性能化・高剛性化に大きく貢献しています。今後は、これまで培ったプレス技術や溶接技術、周辺技術を応用し、自動車部品を主体とする新たな分野へとより積極的にチャレンジしつづけます。



200KVA抵抗溶接機  
200KVA Resistance Welder



エンジンマウント溶接専用機  
Engine Mount Specialized Welding Machine



ナットプロジェクション溶接自動機  
Nut Projection Automatic Welding Machine

From Die and Special Welding Machine to Pressing or Welding Process

The Metal Stamping Press Department, which has developed along with the Japanese automobile industry, deals mainly with vibration-proof rubber metal parts, such as those for suspension-links, engine-mounting or strut-mounting, and parts-processing. We developed special welding machines for mounting metal parts in new, more complicated engines, as well as 3-dimensional arc welding for unusual piping structures, and we are proud of this outstanding technology. Also, we are contributing to today's need for high power, high performance, and high hardness in cars, thanks to our rich experience. New areas in car parts are opening up to us by applying our superiority in pressing and welding.



400tトランスファープレス  
400t Transfer Press



ストラットマウント金具  
Strut mount



インシュレーター金具  
Insulator fixture



ローアブラケット  
Lower bracket



液封中間筒金具  
Lower arm bush



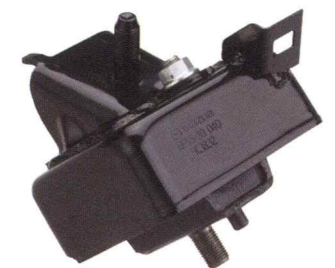
その他機能金具  
Others



500TON (UL-500)精密プレス機  
500TON (UL-500) Precision Press Machine



エンジンマウントAssy  
Engine mount Assy



エンジンマウントAssy  
Engine mount Assy

先端企業のニーズに応え、オーダーを充たすだけでは、私たちのビジネスは終わらない。創造力を活かし、独創性にすぐれたアイデアを盛り込み、クライアントの発想を越えたプラスアルファの満足を実現したとき、初めてモリマシナリーの仕事が完了する。

岡山工場 プレス事業部  
〒703-8228 岡山県岡山市中区乙多見468  
TEL.(086)279-1270 FAX.(086)279-6998  
Metal Stamping Press Division  
468 Otami, Naka-ku, Okayama, 703-8228 JAPAN  
Telephone:086-279-1270 Fax:086-279-6998



# 豊かな自然環境のなかに建つ、効率的生産拠点。



発祥の地である美作市の美作工場、最も新しい赤磐市の本社工場、そして岡山市の中心部に位置する岡山工場の3ヶ所の生産拠点においてモリマシナリーの製品が製作されています。各工場では、戦略的に生産品目を振り分け、よりの確な設備と規模をもって効率的な生産が展開されています。美作工場では一品生産の成形機、本社工場では中量生産のATC、化学装置、成形ロール、船用部品、そして岡山工場では大量生産が可能な自動車部品を製造しています。また、本社工場には、私たちが考える限りの最新鋭設備を投入。五面加工機、ライン生産方式、クレーン装備の塗装ブースなど、業界でもトップレベルの生産設備を備えています。さらに、今後も本社工場の拡充を実施、理想的な環境のなかで創造力を高め、独自のテクノロジーを拓くための研究開発棟の建設も予定しています。

Products of MORI MACHINERY are manufactured at three works, the Mimasaka Works in Mimasaka-shi in Okayama where MORI MACHINERY was established, the new Head Office Works located in Akaiwa-shi, and the Okayama Works, located in the center of Okayama City. Efficient production is achieved thanks to optimum equipment and scale, and the strategic assigning of different items to each factory. The Mimasaka Factory makes forming machines for customized products, The Head Office Works is responsible for producing mid-sized scale automatic tool changer and chemical device and forming rolls and marine parts. And the Okayama Factory specializes in car parts. The Head Office Works boasts some of the top-ranked production facilities in the industry: 5-surface processing machines, the line-production method and painting booths with cranes are all available. And we are constantly expanding this facility; R&D buildings are planned to enhance the creativity of our engineers by providing ideal circumstances for their research.

岡山第一工場  
Okayama First Works



本社・工場  
Head Office Works



天神第二工場  
Tenjin Second Works



天神第一工場  
Tenjin First Works



岡山第二工場  
Okayama Second Works



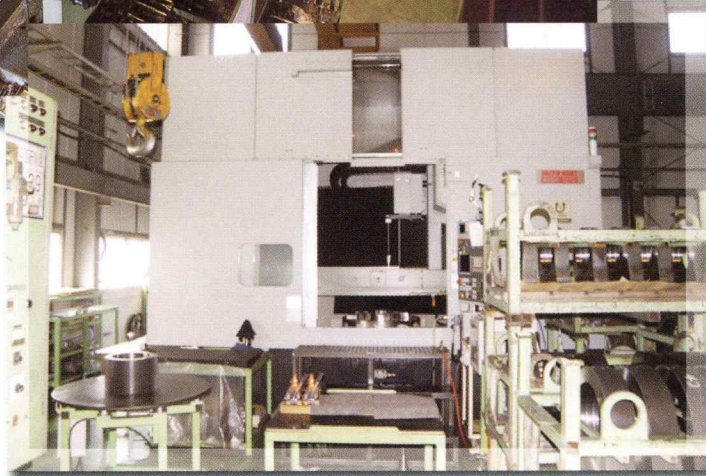
# 業界トップレベルの製造設備



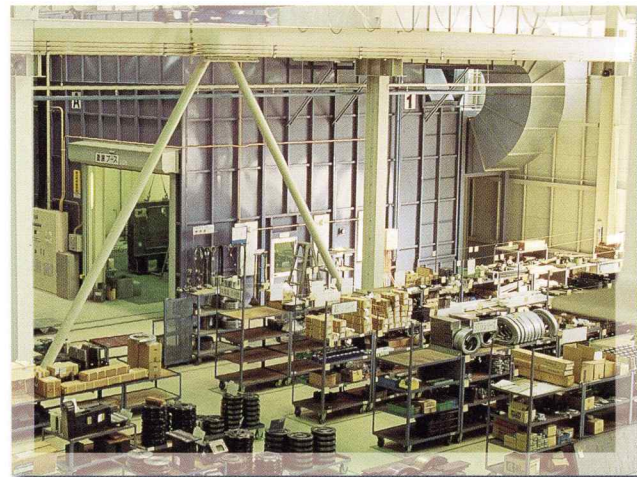
MC工場  
Machining Centers

モリマシナリーの製品は、当社の得意技術である機械設計、電気・電子技術、熱処理技術、精密加工技術に、その豊富な経験を持つ多くの各部門スタッフと、毎年導入してきた最新鋭マシーン設備によって創出されています。

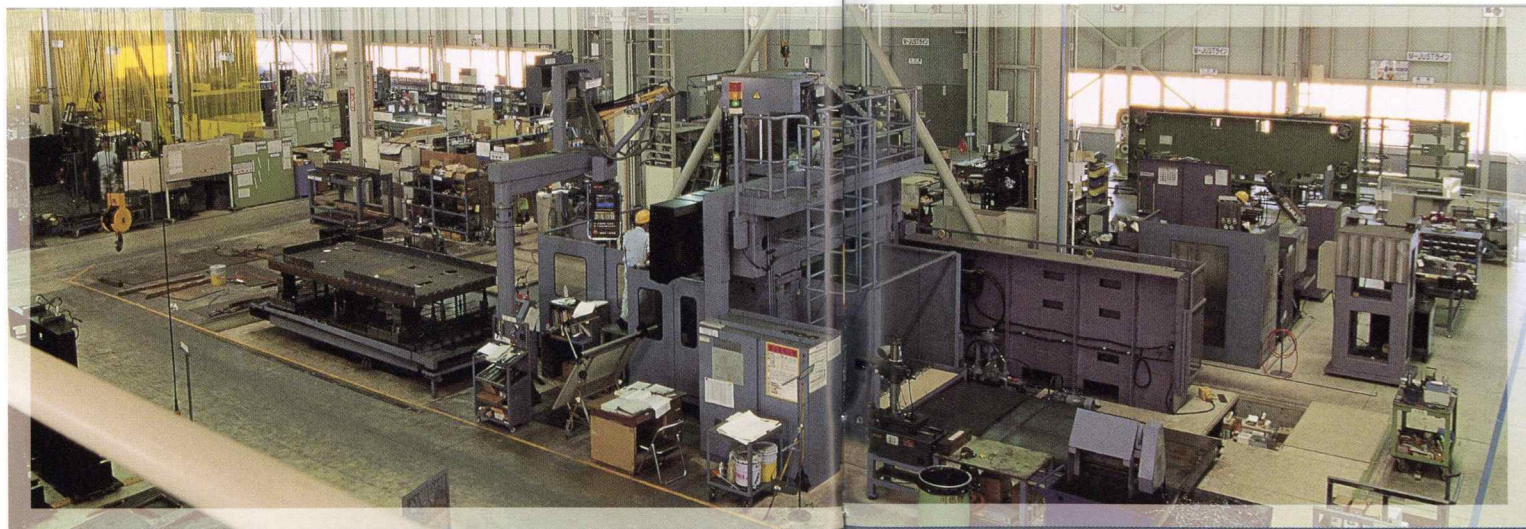
本社と美作工場には高精度・高品質を実現するためにマシニングセンター等の加工設備を合理的にレイアウト。10基を超える熱処理設備は業界屈指。また岡山工場では、大量生産を可能にした大型トランスファープレスマシーンと溶接ロボット設備。この高精度で高性能なモリマシナリーの設備と技術スタッフによって、国内外から高い信頼と評価を得ています。



熱処理装置  
Heat Treatment Furnace



ATC用塗装設備  
Painting Line for ATC



溶接工場  
Welding Factory



五軸加工機  
Five-Axis Machining Center



自動化プレス  
Automatic Press



中型五面加工機  
Five-Face Machining Center



浸炭焼入2t炉  
Carburizing and Quenching Line (2tons)



世界トップクラスの能力を持つ真空焼入炉(左)と焼戻炉(右)  
Vacuum hardening furnace (left) and tempering furnace (right)  
with world's top level performance



各部設計部門  
Each Part Design Section



## 主な製造設備

5軸マシニングセンター	2台	汎用旋盤	18台
5面加工機	2台	ラジアルボール盤	6台
横型マシニングセンター	7台	卓上ボール盤	9台
立型マシニングセンター	6台	キーシッター	2台
グライディングセンター	4台	横型バンドソー	4台
立型複合研削機	1台	帯鋸盤	4台
複合加工機	4台	トランスファプレス	4台
横型NC旋盤	20台	プレス機	26台
立型NC旋盤	3台	ロボット	25台
CNC内面研削盤	2台	溶接専用機	4台
CNC平面研削盤	1台	CO <sub>2</sub> 自動溶接機	37台
炭酸ガスレーザー加工機	3台	抵抗溶接機	20台
ワイヤ放電加工機	3台	真空焼入炉	1台
NCベンダー	2台	浸炭焼入炉	5台
NCキーシッター	1台	焼入炉	2台
CNC横型バンドソー	1台	焼戻炉	4台
プロフィール研削盤	1台	塗装ブース	3台
ロータリー式平面研削盤	9台	工具研削盤	6台
平面研削盤	4台	検査設備	28台
円筒研削盤	5台	CADシステム	45台
センターレス研削盤	1台	3D-CAD/CAMシステム	3台
内面研削盤	7台	三次元測定機	3台
汎用フライス盤	8台		





# MORI MACHINERY CORPORATION

## Head office

1383 Nibori-higashi, Akaiwa-shi, Okayama, 701-2434 JAPAN  
Telephone: 086-958-2352 Fax: 086-958-2217

## Tokyo office

Misu No.2 Bldg, 20-10, Kamata 5-chome, Ota-ku, Tokyo 144-0052, JAPAN  
Telephone: 03-3732-8771 Fax: 03-3738-1144

## モリマシナリー株式会社

本社・工場	〒701-2434 岡山県赤磐市仁堀東1383 TEL.(086)958-2352代 FAX.(086)958-2217 TEL.(086)958-2326 FAX.(086)958-2215
FA事業部	TEL.(086)958-2210 FAX.(086)958-2312
成形ロール事業部	TEL.(086)958-2327 FAX.(086)958-2611
化学装置部	TEL.(086)958-2340 FAX.(086)958-2728
環境部	TEL.(086)958-2002 FAX.(086)958-2177
生産技術部	TEL.(086)958-2270 FAX.(086)958-2213
資材部	TEL.(086)958-2319 FAX.(086)958-2177
機械加工部	TEL.(086)958-2365 FAX.(086)958-2235
電機部	
美作工場	〒701-2605 岡山県美作市奥318-1 TEL.(0868)74-3618 FAX.(0868)74-3610
成形機事業部	
岡山工場	〒703-8228 岡山県岡山市中区乙多見468 TEL.(086)279-1270 FAX.(086)279-6998
プレス事業部	
東京営業所	〒144-0052 東京都大田区蒲田5-20-10第2美須ビル TEL.(03)3732-8771 FAX.(03)3738-1144
名古屋営業所	〒457-0005 愛知県名古屋市南区桜台1-1-25桜ビル2F TEL.(052)811-8315 FAX.(052)811-8316
大阪営業所	〒564-0051 大阪府吹田市豊津町13-45第三晩ビル5F TEL.(06)6318-5383 FAX.(06)6318-5386

<http://www.mori-machinery.co.jp/>

